

HACCP時代到来！

HACCP制度化後の生菌数モニタリングの役割について

食の安全安心技術情報WEBセミナーのご案内
～HACCP制度化後の微生物リスクの工程管理と最終製品検査の考え方について～

微生物検査を行う皆様には、商品の安全を守るために日々ご活躍のことと存じ上げます。
HACCPが制度化され、食品等の衛生管理においては、ハザードとなる病原微生物は理論的に工程管理により制御される為、従来の最終製品を対象とする病原微生物に対する検査を行う必要性がほとんど無くなっていく一方、そのHACCPシステムの健全性を確認する為には、食品等に通常存在する生菌数等をモニタリングし、HACCP管理が適切に行われているのか、工程管理の正当性を検証し、強固な衛生管理システムを構築していく事が重要です。
この度、下記の要綱で技術情報WEBセミナーを開催し、3名の講師より様々な観点から講演いただきますとともに、生菌数モニタリングに最適な装置であります弊社製品『ELESTA® PixeeMo®』について、導入メリットや詳細な導入事例につきまして紹介させていただきます。
ご多忙のことと存じ上げますが、ふるってご参加賜りますようお願い申し上げます。

開催概要

- 開催時期 : 令和4年3月～4月頃 配信開始予定(確定次第、応募頂いたE-Mail宛に通知)
- 開催方法 : WEBセミナー (オンデマンド配信)
- 参加費 : 無料
- 一次応募締切 : 令和4年2月25日(金)
- 主催 : 株式会社AFIテクノロジー



プログラム

※2部に分けて配信いたします。会期は確定次第、応募頂きましたE-Mail宛に通知いたします。

- | | | | |
|-----|----------|---------------------------------------------------------------------|-------|
| | 1 | 『国際整合性のあるHACCP管理下での微生物検査の考え方』 | (90分) |
| 第1部 | | 講演者 : 五十君 静信 先生 (東京農業大学教授・元国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部部长) | |
| | 2 | 『HACCPと検査の関係
～HACCP導入は検査の棚卸しの好機 大腸菌群検査の是非と一般生菌検査の意義～』 | (90分) |
| | | 講演者 : 戸ヶ崎 恵一 先生 (特定非営利活動法人近畿HACCP実践研究会理事・最高技術アドバイザー) | |
| | 3 | 『日配品やカット野菜等の製造における
HACCP運用のポイントと微生物制御の課題について』 | (90分) |
| 第2部 | | 講演者 : 新蔵 登喜男 先生 (有限会社食品環境研究センター取締役・公益社団法人日本食品衛生協会技術参与) | |
| | 4 | 『サステイナブル・ブランドを実現するために
一歩先を行く、生菌数モニタリングシステム ELESTA® PixeeMo®のご紹介』 | (30分) |
| | | 発表者 : 宮川 佳奈 (株式会社AFIテクノロジー-ELESTA事業部企画戦略グループ) | |

応募方法

以下の3つの応募方法より、ご都合の良い方法にて応募ください。

- ① 弊社HPご案内上の申込ページより応募 <https://forms.gle/dUcb8ggBzXbg89xz5>
- ② 下記の情報を入力の上、メール送付 【メール】customer_support@afi.co.jp
- ③ 下記の情報を入力もしくは記載の上、メールもしくはFax送付 【FAX】06-6360-9063



※ 応募日	令和 年 月 日	※は、必須入力欄となりますので、必ずご入力ください。 ※個人情報保護法を遵守し上記情報を当社及び関係会社以外の第三者に提供することはありません。	
※ 会社名		※ ご氏名	
※ 部署名		※ 役職名	
※ ご住所			
※ 電話		FAX	
※ E-mail			

ご応募いただきました後、必ず3営業日以内に受付完了のメールをお送りいたします。

AFIホームページにて最新情報を発信しておりますので、是非ご覧ください。

AFIテクノロジー で検索

